

やかん展

2012年5月11日(金)～5月27日(日) 会場：燕市産業史料館 企画展示室

いろいろな“やかん”が大集合！！

“やかん”は、元々薬を煮出すものとして利用され、中世ころに湯沸かしとして利用されるようになりました。

現代でも、台所用品として多くの家庭で利用され生活に密接に溶け込んでいます。近年は機能だけでなくデザインにも注目されています。

今企画展では、様々な用途で愛された“やかん”を歴史とともに紹介します。

かつては燕の特産品として愛された“やかん”の変遷をご覧ください。



イベント案内

主催 / 燕市

会期 / 5月11日(金)～5月27日(日)

休館日 / 5月14日(月)・5月21日(月)

開館時間 / 9:00～16:30

入館料 / 大人300円・小人100円

※土曜日、日曜日、祝日、燕市内の小中学生無料及び、
付添保護者1名無料。

事務局 / 〒959-1263 新潟県燕市大曲 4330-1 燕市産業史料館

TEL / 0256-63-7666 FAX / 0256-63-7669

E-mail / sangyoshiryokan@city.tsubame.niigata.jp

HP / <http://www.city.tsubame.niigata.jp/shiryoku/index.html>

◆ 対談会 ◆

5月13日(日) 14:00～15:00

荒澤 紀一 (荒澤紀一デザイン事務所)
「やかんのデザインを語る」

5月27日(日) 14:00～15:00

玉川 基行 (玉川堂七代目当主)
「地場産業を支えたやかんの美」

◆ 解説会 ◆

5月20日(日) 14:00～15:00

解説者：当館学芸員

※掲載の画像を含む高解像度画像は史料館にお問い合わせください。

※予約不要